

としょかん宇治

No. 3

(発行日)

83. 6. 1

宇治市民図書室

〒611 宇治市宇治里尻71-9

電話 (21) 4049



こどもの読書週間記念講演会
あまんきみこさんを囲んで (5月10日)

「ふうたのゆきまつり」という本と出会ってから、作者・あまんきみこというお名前が心に残っておりました。そのあまんさんが講演をなさるというのをうかがい、本をかき集め、あまんさんのころころとした、そして、絵画的な文章を心に、出席させていただきました。

講演会といっても、あまんさんのお話は少して、すぐ質問形式へとうつりました。

あまんさんは私達の質問にも、やはり、ころころとした言葉でこたえられ、ほかほかとした気分になさせていただきました。特に、あまんさんの母親としての自分を話された時など、ずいぶん身近に感じられました。でも、もつとひざをすりあわせてお話ができる配置でしたら、ぐんと親しみが増したでしょう。それにしても、なんてお若いんですよ。

あまんさんは、夢を沢山もつてらっしゃるんでしょうね。

講演会に出席させていただき、あまんさんや他のお母さん方からの刺激を両手いっぱい受け、これからも一層本との、お話との出会いを大切にしていきたいと思いました。

今日は快い気分になさせていただきました。ありがとうございます。
宇治市民図書室の今後の企画など、楽しみにしております。

菟道 牧田はるみ

宇治市民図書館 協議会が発足

去る三月、永年の懸案であった宇治市民図書館協議会が四名の委員で発足しました。

この協議会は今までの図書館の運営内容に立脚し、より発展させるために、新しい中央図書館を含めて、図書館奉仕のあり方について意見を出していただくことになっていきます。委員の任期は二年間。先般も大津市立図書館を視察され、その活動が期待されます。

あいさつ

宇治市民図書館協議会

会長 島本 脩

確か、年度末の人事異動期だった。市校長会の推せんを受けて、市図書館協議会の一員として、出る事になりました。その時は、何かお役に立てればと軽い気持ちでいたのですが、事の成り行きは予想だにできなかった重責を背負うはめになって、後悔することしきりです。それでなくとも、日々の学校運営だけでも課題を抱えて困っているのに、大きな宿題に困り果てています。

だが幸なことに、私を除く各委員方は、それぞれの道のエキスパー

トで、今までの市図書館運営を始めとして、市民文化の発展に貢献しておられる方々です。その間の事情にも精通しておられるので心強い限りです。全くのわけ知らずですが、各委員さんのお知恵をお借りして、引き受けた以上は一杯に努力をしたいと思えます。

「宇治市民文化センター」の建設も、着々とその歩みが進められています。その中に、二十一世紀の市民を頭に描きながら、急速に変化していく将来を見通す中で「生きる図書館」を、皆さんの声によって作り上げたいと考えます。理想と現実の中には、大きな隔たりが感じられますが、出来る限り見通しのある中で最善を目指して進みたいと思えます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

宇治市民図書館協議会委員

氏名	役職名
島本 脩	宇治市立菟道第二小学校々長
栗田 修	京都教育大学教授
藤林博憲	宇治市身体障害者福祉協議会会長
前川桂子	宇治市読書クラブ協議会会長

お茶のひととき



です。

「お茶はいつごろから飲まれていたか」ということについて、記録として古書に登場しているのは奈良時代末期のことですが、一般民衆の間に茶をひろめた栄西禅師により、日本の喫茶史が始まるともされています。

鎌倉時代の初め宋より帰国した栄西は、茶の木の種子を持ち帰り、茶の栽培法、製造技術を伝えました。

時の将軍、源実朝が二日酔いで苦しんでいることを聞いた栄西禅師は、良薬と称して一盞の茶をいれ、それとともに茶徳をたたえた書を献上しています。

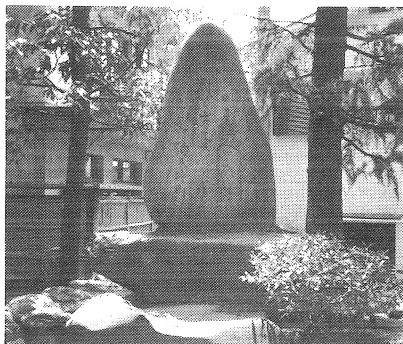
この書が、日本最古の茶書『喫茶養生記』だとされています。

「茶は養生の仙薬、延齡の妙薬なり」で始まる『喫茶養生記』は上下二巻からなり、上巻の「五臓和合門」では、茶が肉体的な病をいやす上での効能が記され、下巻の「遣除鬼魅門」では、精神を安定させる作用としての茶の効能を説いています。内容は単なる喫茶書というだけでなく医療書としての性格が強いよう

科学的な裏づけはともかく、鎌倉時代にお茶の効用が認められていたことになりました。

一方、栄西が中国より持ち帰った茶種を各地にまいて、実際に茶を広めたのは明恵です。明恵は一たん梅尾の高山寺に茶種を植えますが、それを宇治へ、次いで各地へ普及させます。万福寺門前にある碑は、それを記す歌です。

「都賀山の尾山の茶の木分け植えて、あとぞ生うべし駒の蹄影」



市民のなかの図書館

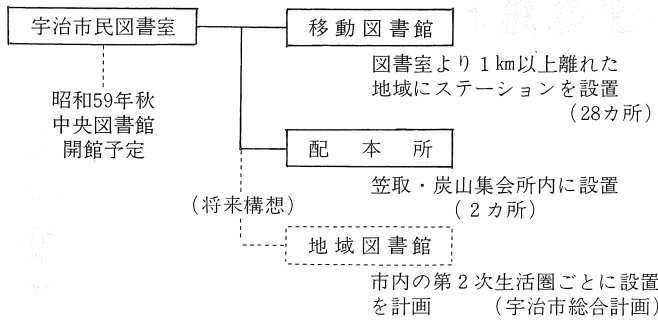
図書館

図書館奉仕

②

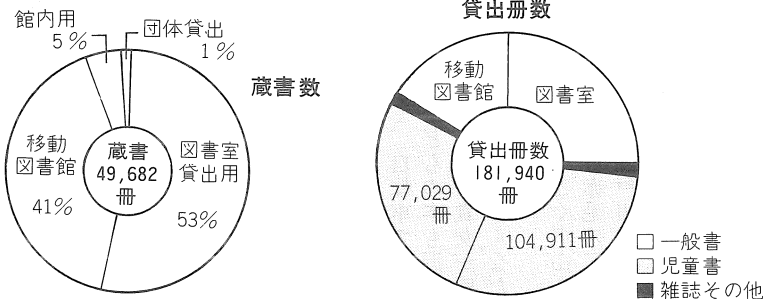
前回は新しい図書館のサービスの基本は貸出で、その支えは豊かな新鮮な図書が数多く提供されること。年間増加冊数(図書費)が増えるほど多くの市民に利用されることを統計を通して見ました。

宇治市民図書室(館)サービス網



あなたの身近かに図書館を！
 普通、市民の利用しやすい図書館までの距離の限度は1km以内(歩いて10分程)と言われます。
 市内に一つの図書館では利用者のごく一部に限られ、多くの人々にとっては緑遠い施設になってしまいます。
 誰れもが気軽に利用できる所に図書館がある。これが大切です。
 そのために市内全域に分館、配本所、移動図書館等図書館サービスの施設を配置し、市内どこに住んでいても同じように図書館を利用できる組織(図書館サービス網)を作ることが必要です。
 本館の他に人口一万以上の密集地域に一万〜五万冊の蔵書を持つ分館を数館。遠隔地や分館運営のできないくい地域などには配本所の設置や移動図書館の運行など図書館サービスの空白地域をなくしていくこと。これが新しい図書館を支える二つの柱です。
 市では笠取・炭山の両集会所に配本所を設置。28カ所のサービス・ポイントに移動図書館「そよかぜ号」を運行しています。年間貸出冊数の4割が移動図書館によるものです。市の総合計画の中で分館(地域図書館)の建設が考えられています。現在、移動図書館がその役を兼ねています。しかし移動図書館には物理的な制約として①積載冊数が限られ、図書

57年度 宇治市民図書室利用統計から



程度が少ないこと。②常時利用できるにつれ、常時開館の分館機能を利用するには無理があります。
 市民のすべてが日常生活の中で十分に図書館が利用できるためには全市域に各施設の機能が生かされ、効率的に配置された図書館サービス網の整備が望まれます。

登録者数

	登録数	成人	児童
図書室	7,097人	2,993人	4,104人
移動図書館	1,830世帯	駐車場	28カ所
移動図書館	1巡回1世帯平均貸出冊数	10冊	
	1巡回平均利用世帯	34世帯	

(註) 市民1人当りのサービス効果とは

$$\frac{\text{図書費}}{\text{購入図書冊数}} \times \text{貸出冊数} - \text{図書館費}$$

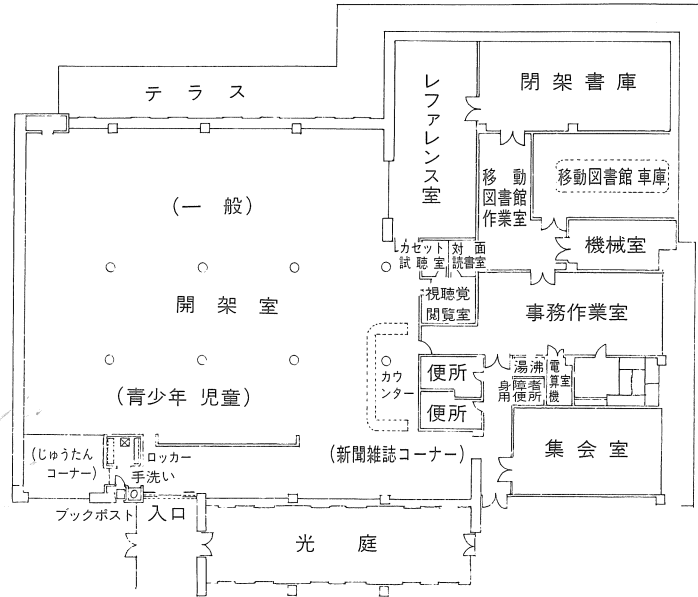
人 口

図書館指数

年度	人口	人口1人当りの貸出冊数	登録率	人口1人当りの年間増加冊数	人口1人当りの蔵書冊数	人口1人当りの図書費	市民1人当りのサービス効果
57	159,053人	1.1冊	7.9%	0.04冊	0.3冊	34円	1,188円
56	155,791人	1.1冊	8.2%	0.04冊	0.3冊	31円	839円

明るく豊かに親しめる図書館を!

中央図書館設計図



宇治市図書館建設のひびき [2]

いよいよ中央図書館が左図の設計で着工の運びとなりました。場所は折居台の市民文化センター(太陽が丘の近く)内で、59年秋に完成の予定です。建物面積は一四六四㎡。開架室は現在の約4.5部の広さで、ゆつくり本に親しみ、選んでもらえるでしょう。

レファレンス室は研究や調べもの時、利用できる、図書資料の案内や相談などレファレンス・サービスを受けることができます。また、集会室(定員50人)は図書館の行事の他に市民の読書活動の場として活用していただけます。他、視聴覚閲覧室、対面読書室などを備え、オープン予定です。

中央図書館を思う



にんじん文庫
松尾 弘子

「おばちゃん/宇治にも大きな図書館ができるんやて/自転車で行けるんかな? 私の前任んでいた市にもレングの図書館ができて、自転車で行ったの」
「太陽が丘に建つから、ここからは坂がきつくて、自転車では無理かもね。でも子どもの本も沢山に増えるし、楽しみね。貴女が前に時々行った図書館ってどんなだった?」

「絵本も読み物もすぐ沢山あって、ムーミン全集も赤毛のアンシリーズもルパンも江戸川乱歩も全部揃ってたし、図鑑も伝記も何種類もあって、おしゃべりの本や手芸の本や料理の本もあった。みんな新しい本で、一回に五冊も貸してくれた。床はじゅうたんまで寝ころび台もあった。夏休みの映画会、お話キャラバン車が来たり、クリスマス会でパネルシアターや紙芝居もみたの。私の家は図書館から遠かったから沢山行かれなかった。」
「図書館へ行くの好きだったんだね。もつと近くにあるとよかったね。」

「そう、近かったら毎日でも行けるもの。返すのも楽だし。でも近くの児童館に少し本があって、文庫みたいに毎土曜日に貸出してくれたの。」
「そうね。この文庫も図書室から本をお借りしてるけど、それも「そよかせ号」みたいに大きな車が文庫行きの本を積んで、各文庫をまわってくれるといいね。」



あなたも
一緒に
参加して
みませんか

○ 学習会 「我がまち宇治・宇治川とともに」
講師 宇治の道シリーズ 若原英次氏
日時 毎月第2・4水曜日 午前10時～12時
場所 宇治市公民館
主催 読書クラブ協議会
代表者 前川桂子 (☎21-三四五八)

○ 「えほんの会」例会
えほんを中心に児童書の読み聞かせの学習会
日時 毎月第1月曜日 午前10時～12時
場所 宇治市民図書館
代表者 後藤礼子 (☎23-一八九九一)

新しい図書館



小3
中沢未生子

わたしは、五、六才の時から、図書館に通っています。わたしの家には、本がいっぱいあります。でも、一度読むとその本は読まずに、ほかの本を読みたくありません。だからわたしにとって図書館はとってもたいせつなところなんです。わたしは今、一週間に一度行くだけです。小学校が終わってから、いくせい学級へ通っているからです。いくせいから帰っても、五時なので、図書館はしまっています。だから、六時くらいまであけてほしいのです。できないかもしれないけれどおねがいします。それから図書館には、もっとたくさん本をおいてほしいです。とくに本屋さん売っていない本や図かんをもっとふやしてほしいです。



す。おもしろい本は、その本のシリーズをおいたりしてほしいです。本を読むばしょも、もっと広くて、外でも本が読めるようにテラスをつくってほしいな。

老女の生甲斐



下居
中島真喜子

図書の貸出制度を知ったのが五年程昔。以来厚顔しくも月五、六冊はコンスタントに読ませていただいている。食べる事を止めても読んでいたいという活字中毒の婆さんにとって、何とも嬉しき極みではある。待望の新刊書を手にも開く瞬間のどきどき、わくわく、全くこたえられない。

図書係員皆様方の感じの良い接し方、清潔な室内、これ又長年続けて利用させて貰っている一因であろう。何せ雑な頭の持主なので、系統立った読書は不得手、手当り次第乱読もいとこ。目下ミステリーにのめり込んでいます。推理小説は矢張一番借手が多いとみて、貸出メモの日附がずらりと並んで壯観である。森村、松本、水上等の諸氏は圧倒的。因みに寿行、春彦氏等のバイオレンスものは、私の好みではないので敬遠。とまれ。この辺りで苦言を呈さ

せて貰うと、余りにも汚れくたびれた本が大分見受けられるので、そろそろお払い箱にされては如何？。予算の関係もあろうが責任者の方々に頑張っていたら、一冊でも多く新本を獲得して貰えたらと願う。

最後に今度新しく図書館が建つと聞き及んだが、現在の図書館は何といつても地の利抜群。今後共分室として存続していただきたいと、切に切にお願いする次第。

動と静とのバランス

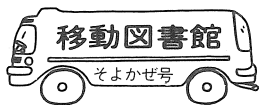
木幡 小林 郁子

今日もカレンダ―に本と印をすそよ風号を楽しみにしています。私は36才ノ3児の母であり、少しだけやんちゃな人妻である。若い時代に趣味として山と本を友としたその一つは今もゴールを知ることなく続行中。大好きな本を読ませてもらって家族にも感謝。商売人のおかみさんだけに一日が、あわただしく過ぎてゆく。でも本人のリズムはまあまあです。多忙な毎日があるからこそ私は静かに本の世界にそつとはいける。一人ですごせる時の貴重さよ。一見、私は研ナオ子でも、

意外や意外ロマンチックでかつ一人で遊ぶのが上手なのです。涙、いかり、夢、共感。さまざまに私の身体に何かを残してゆく。もち、交通費も紹介状もいらな

い。けっこうな趣味です。又ありがたいことだ。竹中館長の御言葉通り、働く主婦も一冊の書物によって自分を上げさせる。何かをみつけて楽しむこともできる。一冊一冊をみごとに読んでいこう。作家とは遠くに感じていたが、木幡におすまいの山村美沙先生の中に伏見、深草、木幡と地名が出てくるとそこを歩いた時、二度作品を味わうことができる。

徳川家康が人は重荷をせおいて道をゆくなりとあるが、苦あり笑いありで、本と共に私も元気で毎日です。努力します。



- ・一世帯に20冊まで。
- ・簡単な手続きで貸出します。
- ・貸出期間は次の巡回日(約45日)までです。
- ・ぜひ一度近くの駐車場(28カ所)までおこしください。
- ・日時、場所は毎月1日号の市政だより「そよかぜ号巡回日程」をご覧ください。

新刊

紹介

《一般》

「動物たちの愛の詩」

中川志郎(著)(月刊ペン社)

動物園勤務二十年の著者が、おりにふれかいまみた動物たちの生活を通して、人間生活と比較した動物エッセーです。動物園という隔離された所でも、動物たちが自然のままに、ありのままに生きるその姿の原点は「愛」にあるとする著者は、夫婦の愛、母親・父親の愛、老後の各テーマで彼らの生態を紹介しつづつあるものをかいまみせてくれます。動物の好きな人にぜひ読んでほしい本です。

「麻山事件」

中村雪子(著)(草思社)

昭和二十年九月、満州の麻山において避難途上にあつた開拓団の一人が、ソ連軍の攻撃等極限状態の中、婦女子四百数十名が集団自決する事件がおこつた。満州からの引揚げ経験をもつ一主婦が、この事件の真相を追いもとめ、口を開きたがらない関係者をまわり、一歩／＼真相に迫る。又、開拓団の歴史も十分に紹介され、生きた民衆としても評価は高く、戦争の巨大な波の中で漂う民衆の苦しみ、置かれた状況を知る貴重な労作といえるでしょう。



《児童》

「YOUVONERU」

中川李枝子文 福音館書店
山脇百合子絵

野ねずみのぐりとぐらは、重いリュックをしょって遠足に出かけます。もちろん楽しみは、おべんと。待遠しくて時計を見ると、やつと10時になったばかりです。そこで、マラソンを始めたぐりとぐらは、途中で一本の毛糸を見つめますが……。

「ぐり、ぐら」のリズムと共に暖かい春の野原と、二匹の野ねずみのいきいきした心と行動が伝わってくる楽しい絵本です。

わたしのエマ

ウルスラ・フックス作 さえら書房
かんざき いわお訳

この本は、第二次世界大戦がお

図書室に広げよう 友達の輪ツ



土曜日も日曜日もあいてますので、どうぞご利用ください。貸りるのは簡単ですので、あなたの友達にも、友達の友達にも教えてあげて下さいね。

- 開室時間は 9:00~17:00
- 休室日は 毎週月曜日 毎月末日 国民の祝日 特別整理日
- 本の貸出は 1人2冊以内 貸出期間は2週間
- 登録は 宇治市にお住まいの方、市内に通勤・通学されている方ならどなたでも。もちろん0才からOK。
- リクエストは あなたの読みたい本が書架にないときは、予約票にご記入下さい。貸出できるようになります。電話でお知らせします。

そよかぜ号でもご利用ください リクエスト

ご希望の本を、あなたのご利用の駐車場へお届けします。

＝予約して きょうも
ルンルン そよかぜ号＝

編集後記

「としよかん宇治」第3号いかがでしたか。今回は、来年秋完成予定の中央図書館の設計図をお届けしましたが、どのような感想をお持ちになりましたか。今の図書室も新しく出来る図書室も、もちろん、利用されるあなたのもので、誰でも気軽に使える図書室をつくって行きましょう。

また、「としよかん宇治」を楽しい館報にしたいと思っております。作品や御意見等お寄せ下さい。そろそろ梅雨の季節になります。素敵な夏を迎えられるように健康には注意して下さいね。そして、雨の日の読書のために図書室にお越し下さい。

